

ベルンハルト・シュミット＝テッド (Bernhard Schmidt-Tedd) 博士

現職はドイツ宇宙機関 (DLR) 法務部長。また、2016 年 3 月より国連宇宙空間平和利用委員会法律小委員会の「国連宇宙諸条約の地位と適用」作業部会議長を務めるなど、国連その他の宇宙関係国際組織で幅広く活躍なさっています。また、シュツットガルト大学宇宙システム研究所宇宙法講師やケルン大学航空宇宙法研究所博士論文指導員等、宇宙法教育者としての顔もお持ちです。

シュミット＝テッド博士は、ケルン大学より法学博士号を取得した後、1987 年よりドイツ宇宙機関にご勤務なされ、主として国際宇宙プログラムの契約・協定締結等法務に携わっていらっしゃいました。

学者としてのシュミット＝テッド博士は、これまで宇宙の商業利用に関する条約、法律や宇宙ビジネス契約、国内宇宙法などの分野を中心に 50 を超える宇宙法論文を執筆し、ケルン大学が編纂した宇宙 5 条約、宇宙関連国連総会決議の注釈書として著名な『ケルン宇宙法注釈書』の共編者もお務めになっています。